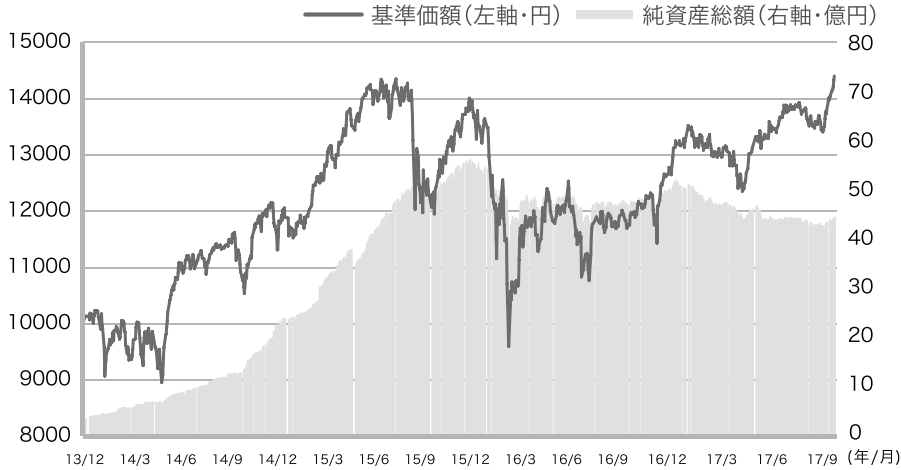




2017年9月29日付

## 基準価額の推移



## 分配実績

第1期 (2014年12月18日)	第2期 (2015年12月18日)	第3期 (2016年12月19日)
0円	0円	0円

## 基準価額の騰落率

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
5.16%	3.84%	12.39%	21.11%	25.05%	43.86%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

## チーフポートフォリオマネージャーより

### 受益者の皆様へ

9月前半は北朝鮮関連の地政学リスクへの警戒感により下落して始まりましたが、8月末にファンドの株式組入比率を引き下げたことが奏功しました。その後、日経平均が19,300円を下回る水準から組入比率をフルインベストに近い水準まで引き上げ、足元の日経平均は2万円を超える水準まで上昇しています。10月は、国内では衆議院選挙、海外では米FOMC、中国共産党大会などの重要イベントが控えています。日経平均が19,000円台前半の水準ではPER(※)14倍割れの水準で割安感が強く、強気のスタンスで臨みましたが、現状の2万円超の株価水準は、割安感はあるものの適性な水準に徐々に近づきつつあると考えています。また、10月後半からは企業の間接決算が始まります。個別の企業業績の状況や為替の方向感などを丹念に確認していきます。中長期(3~5年)目線での強気見通しに変更はありません。引き続きご期待に沿えるよう努力してまいります。

※PER(株価収益率)・・・企業収益に対する株価水準の割高・割安を示す指標値。

一般的にPERが低ければ株価は割安、高ければ割高と評価される。



チーフポートフォリオマネージャー

糸島 孝俊

## ファンドのデータ

基準価額	14,386円
純資産総額	4,446 百万円

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述の「ザ・2020ビジョンの費用」をご覧ください)。  
※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.242%(消費税込)です。

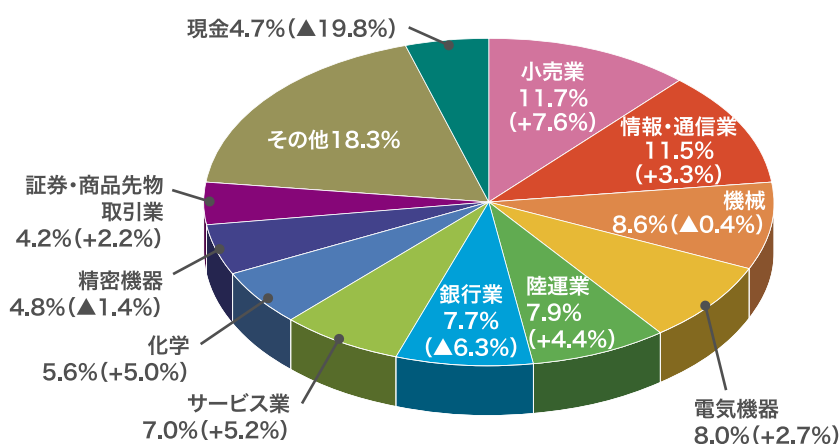
## ポートフォリオの構成比 (マザーファンド)

	当月末	前月末比
株式等	95.3%	19.8%
現金等	4.7%	▲19.8%
構成銘柄	54社	+2社

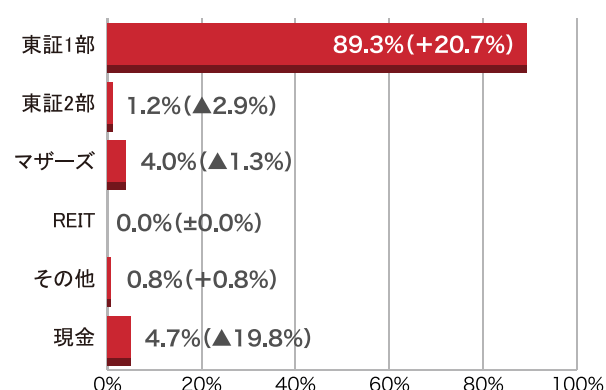
## 市場概況

9月上旬は、3日の北朝鮮による地下核実験による地政学リスクの高まりなどから、日経平均は8日まで下落基調となりました。その後は地政学リスクの沈静化や、ドル高円安、米長期金利上昇などから金融株や輸出関連株などが買われ、相場全体を強く押し上げました。また衆院解散報道を受けて、19日は追加経済対策への期待などから日経平均は2万円台を回復しました。下旬にかけては、北朝鮮が太平洋での水爆実験の可能性を示唆したことから地政学リスクが再燃しましたが、FRBによる年内追加利上げの可能性が高まったことや、米税制改革案の公表などの好材料が相俟って、日経平均は20,200円から20,500円の間で揉み合う展開となりました。

## 業種別構成比 ( )内は前月比



## 市場別構成比 ( )内は前月比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

## 運用状況

### ◎主な投資行動

月初から6日にかけては、地政学リスクへの警戒感から株式市場が下落する中、銀行業などを買い増して株式等組入比率を前月末の75.5%から95%程度まで引き上げました。日経平均が月間最安値を付けた8日から15日にかけて陸運業などを買い増して同比率を99%程度まで引き上げました。19、20日には、衆院解散の思惑から株式市場が上昇する中、銀行業や不動産業などを一部売却して同比率を再度85%弱まで引き下げました。月末にかけて株式市場が揉み合う中、小売業や化学、サービス業などを徐々に買い増して、9月末の同比率は95.3%とし、地政学リスクに対する一定の警戒感を保持しつつ、10月の総選挙に向けた株式市場の上昇気運に備えるポートフォリオ構成としました。

### ◎ファンド月間リターンとその要因

9月の月間リターンは5.16%の上昇となりました。主な要因は前月までに組入比率を引き上げていた銀行業や機械などが上昇したことによるものです。当ファンドは絶対リターンを重視しており、ベンチマークは設けていません。参考として、TOPIXは3.55%上昇、日経平均は3.61%上昇となりました。

- 組入比率とその内訳、組入銘柄に関する記載は、マザーファンドについてとなります

## 組入上位5銘柄の紹介

(2017年8月31日現在)

銘柄名		概要
業種	組入比率	
三菱UFJフィナンシャル・グループ		国内最大の金融グループ。三菱東京フィナンシャル・グループとUFJグループの経営統合により誕生。中長期で、世界に選ばれる信頼のグローバル金融グループを目指す。共有する価値観は「信頼・信用」、「プロフェッショナルリズムとチームワーク」、「成長と挑戦」。
銀行業	8.4%	
IHI		江戸時代末期の1853年、石川島造船所として創設。重厚長大型企業として発展を遂げてきた。ボイラ、発電プラント、化学プラント、橋梁、LNG貯蔵施設、物流システム、航空エンジン、ロケットシステム、防衛機器、不動産などを手がける。中長期的に、航空宇宙関連、防衛関連を中心に収益拡大が期待される。
機械	4.1%	
セブン&アイ・ホールディングス		変化への対応、基本の徹底という企業文化が浸透しており、オムニチャンネル、セブンイレブンの大量出店、北米でのコンビニ買収戦略、などでさらなる高みを目指す。コンビニの中で、同社にぴったりくる表現は、「ダントツセブン」、「流通革命の中で、良いポジショニング」。
小売業	4.1%	
クボテック		液晶・有機EL検査装置のカスタム品メーカー。成長が見込める蓄電事業に注力。同社が取り組むフライホイール蓄電システムは、電力で円盤形のフライホイール(高速回転体)を回転させ、電気エネルギーを運動エネルギーに変換して貯蔵。短い時間での充放電に適する。
精密機器	4.0%	
三菱重工業		世界中の社会的課題をものづくりで解決することが使命。「エネルギー・環境」、「防衛・宇宙」、「交通・輸送」、「機械・設備システム」の4つのドメインを持つ。事業規模の拡大、資本効率および純利益水準の向上を目指す。
機械	3.8%	

- 組入上位5銘柄については、開示基準日その他の情報と異なります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。
- 比率は純資産総額を100%として計算しております。

## 未来予想図～20-20vision～

昨今、「量子コンピュータが人工知能を加速させる」など、次世代高速計算機「量子コンピュータ」がニュースなどで取り上げられ、株式市場でも関連銘柄の株価が急騰する場面がありました。既存のコンピュータより計算速度が1億倍速と言われる「量子コンピュータ」とは、量子力学的な重ね合わせを用いて並列性を実現するコンピュータで、カナダのD-WAVE社が2011年に世界で初めて「量子アニーリング方式」による量子コンピュータの商用化に成功しました。既に同社製品は米ロッキード・マーチンや米グーグル、日本企業でもリクルートやデンソー、ソフトバンクが自社での利用を表明、フィックスターズはD-WAVE社と提携して同マシンの導入支援を行っています。

ところで、「量子力学的な重ね合わせ」や「量子アニーリング」と聞いて、ピンと来る方はかなりの強者だと私は思います。高校や大学で物理(量子力学)を学んでいれば、量子は親しみ深い存在かもしれませんが、私は量子という言葉の意味を全く知りませんでした。なぜ量子を用いると速く計算できるのかなど不明なことだらけです。ここで深入りすることは文量的に危険なので控えますが、技術的な仕組みに興味のある方は、東北大学大学院情報科学研究科応用情報科学専攻准教授の大関真之先生が書かれたコラムや、著書「量子コンピュータが人工知能を加速する」や「先生、それって「量子」の仕業ですか?」がお薦めです。難解な量子や量子アニーリングのことがとてもわかりやすく解説されています。

さて、アカデミックで難解なことは大関先生にお任せすることにして、量子コンピュータの登場は、具体的な形として我々の生活にも恩恵がありそうです。量子コンピュータ(量子アニーリング方式)の凄さを一言で言えば、既存のスーパーコンピュータでは数千年もかかる複雑な「組み合わせ最適化問題」が短時間で解けることです。これは超重要な技術革命であり、人工知能の発展だけでなく、今後の革新的なサービスや素材開発などに活用されることとなります。例えば、デンソーや独VWでは、それぞれ目的地の異なる数百台の自動車ごとに最適ルートを瞬時に導き出すことで、都市渋滞を解消する取り組みを始めています。創薬分野においては、以前からスーパーコンピュータを活用した病気の原因分子と結合する化合物を探索するバーチャル・スクリーニングが普及していましたが、この種の問題は量子コンピュータが最も得意とするもので、計算速度の飛躍的な向上によって画期的な新薬開発の期待が高まります。

今ひとつ量子コンピュータの「凄さ」をお伝えできていないように思いますが、極めて重要な調査分野であると確信しており、今後も深く調査してまいります。



シニアアナリスト兼ポートフォリオマネージャー 鎌田 聡

## コモンズPOINTからのお知らせ

### ◎IBSA柔道ワールドカップ

10月9日、ウズベキスタン・タシケント市で開催されるワールドカップに向けて、代表選手第一陣が出発しました。

同大会の参加国数は28か国、総勢170名の選手が参加し、日本からは13名が出場します。リオ後、初の国際大会。3年後の東京を視野に、選手の更なるレベルアップも期待できる大会です。6月に熱く繰り広げられた予選大会については、ぜひこちらの記事をご覧ください。

<https://www.parasapo.tokyo/news/140/>

また大会の結果については、視覚障害者柔道連盟のFacebookをご覧ください。

<https://www.facebook.com/NPO%E6%B3%95%E4%BA%BA%E6%97%A5%E6%9C%AC%E8%A6%96%E8%A6%9A%E9%9A%9C%E5%AE%B3%E8%80%85%E6%9F%94%E9%81%93%E9%80%A3%E7%9B%9F-413236732199672/>

同連盟のFacebookでは選手たちの強化合宿の様子なども随時紹介されていますので、「いいね!」もよろしくお願いたします。11月26日(日)には、講道館(東京)にて第32回全日本視覚障害者柔道大会が予定されています。こちらも併せてご注目ください。

コモンズPOINT担当 馬越 裕子



日本代表選手第一陣

## お知らせ

### ◎Pick up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧ください。

<http://www.common30.jp/seminar/>

### 【四半期恒例ファンド説明&運用報告会のご案内を開始しました!】

セミナー名	日付	時間	場所
ザ・2020ビジョン ファンド説明&運用報告会	10月15日(日)	10:30~12:15	大阪府大阪市(AP大阪梅田茶屋町)
	10月21日(土)	15:00~16:45	福岡県福岡市(JR博多シティ)
	10月22日(日)	13:00~15:30	東京都中央区(FinGate)
	10月29日(日)	10:00~11:45	愛知県名古屋(ウィンクあいち)

### ◎糸島孝俊メディア出演情報

今後の出演情報は、弊社ウェブサイトのお知らせ欄やコモンズ投信のFacebookにてお知らせして参ります。ぜひご注目下さい。

メディア	日付	時間	備考
BSジャパン「モーニングプラス」	10月11日(水)	7:05~7:50	
BSジャパン「日経プラス10」	10月13日(金)	22:00~23:00	22:50~インザマーケットのコーナーに出演
TV東京「モーニングサテライト」	10月17日(火)	5:45~7:00	6:30頃「本日の株式見通し」に出演
BSジャパン「日経プラス10」	10月26日(木)	22:00~23:00	22:50~インザマーケットのコーナーに出演

## 販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物 取引協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	○	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第44号	○	○			○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○		
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○			
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長 (金商)第6号	○				
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第52号	○	○	○		
宇都宮証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第32号	○				

## ザ・2020ビジョンの費用について

購入時手数料	(コモンズ投信の場合)ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

## ザ・2020ビジョンのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## お申込みメモ

信託設定日	2013年12月27日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
決算日	原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日とします。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	(コモンズ投信の場合)1万円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込受付日の基準価額
換金単位	(コモンズ投信の場合)1円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。
換金代金の支払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。

### お問い合わせ先

■コールセンター (受付時間/平日 午前9時~午後5時)

**03-3221-8730**

■ウェブサイト

<http://www.common30.jp/>

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的で作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

金融商品取引業者  
関東財務局長(金商)第2061号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会

**コモンズ投信株式会社**  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階